

学会報告奨励賞 応募規定 (2017 年度)

1. 趣旨

本学会報告奨励賞は、政治思想学会研究大会において研究発表を行う者に対して、大会会場への移動に要する旅費（交通費・宿泊費）を支援するために設けるものである。

2. 応募資格

①政治思想学会の会員であること。

②日本国内に在住し、日本からの旅費を要すること。

③博士課程在学者、専任職（学振研究員等を含む）についていない者、学振DC、学振PD、助教等任期付きの職についている者。選考では、この順で優先するものとする。なお、身分は応募締切日時点のものとする。

3. 応募条件

①次年度の政治思想学会研究大会で発表する者。なお、自由論題での発表を考えている者は、別途「自由論題」の報告者募集に必ず応募すること。

②〈研究大会自由論題の締切と同じ日付〉までに応募すること。

4. 応募方法、結果発表、発表後の提出書類

①次の書類を上記期間に、事務局宛に送ること。応募メールの件名を「学会報告奨励賞応募」と明記すること。

(1) 履歴書

(2) 業績書

(3) 他組織からの援助のないものを原則として優先するので、申請時にほかの組織による援助を申請中か、あるいは援助を受けることが決定したものは、業績書にその旨明記すること。

②審査結果は11月末までに応募者に通知する。給付枠は若干名とするが、予算状況を勘案して柔

軟に運用する。

③発表終了後に領収書（旅費・宿泊費）を提出すること。

5. 支給額

交通費：4万円以内の実費。鉄道・飛行機などの座席種別がある場合は最も低いランクの座席を使用し、可能な限り低廉な割引料金を使用する。具体的な規定は事務局の判断によるため、切符購入の前に事務局と相談のこと。

宿泊費：1万円以内の実費。

6. 注意事項

①本賞の受賞者が、他の組織や受賞者の所属機関等から同様の給付を二重に受けることは堅く禁止する。こうした二重給付の事態が生じないよう、応募者には特に留意が必要である。

②実施の具体的過程や支給額等については最終的に事務局が判断することとなるので、切符の購入や宿泊施設の予約前に事務局と相談の上予約手続きを進めること。